



富山県×PLIJ STEAMの学び研究会

2024年6月24日(月) 15:00-16:20

会場: 富山県立富山高等学校(参集またはオンライン)

※オンライン参加用のミーティングID等は、参加申込者に直接連絡します。

変化の激しい予測困難な時代において、目の前の事象から課題を見出し、多様な立場の者と協働的に議論して解決策を生み出す資質・能力の育成が必要不可欠です。生徒たちが未来を切り拓く力を身につけるため、STEAM教育や探究学習をどのように展開していくか。この課題に対して、研究者と教員、それぞれの立場から報告いただきます。

15:00~15:40 「STEAMが切り拓く、教育の新たな地平」

愛媛大学学長特別補佐、教育学部教授 隅田学

15:40~16:20 「学校と社会をつなぐ、教科の枠を越えて学ぶ、探究と探究型授業の実践」

熊本県立宇土中学校・宇土高等学校指導教諭 後藤裕市

隅田学氏プロフィール

愛媛大学教育学部教授の傍ら、2022年より日本科学教育学会会長を務める。2010年にKids Academiaを創設。幼児を対象としたSTEAM教育はライフワーク。2013年に野依科学奨励賞を受賞。2020-22年愛媛大学附属高等学校校長。2015年PISAの科学リテラシー調査に国際委員としてフレームワーク構築・設問開発に参画。地域開発・発展視点での戦略的なSTEAM人材開発、国際的なSTEAM教育のネットワーク形成に意欲を有する。2024年度から、PLIJの企画委員会の委員に就任予定。

後藤裕市氏プロフィール

生物を専門とする。2014年度よりSSHの主担当として、探究活動のカリキュラム開発に従事。「生徒を学問の入り口に誘う」をモットーに生徒の探究活動結果を学会での発表するよう支援を継続。生物の探究型授業の実践、睡眠関連探究教育の展開、そして、県内外での講演活動にも力を入れている。2024年度PLIJのCuratorに就任予定。

主催：富山県教育委員会

協力：(一社) 学びのイノベーション・プラットフォーム (PLIJ)